

岩手県工業技術センターにおける 人間生活工学に関連する取組事例の紹介

地方独立行政法人岩手県工業技術センター
デザイン部 茨島 明



1 鉄器・家具・漆器へのユニバーサルデザインの導入『ユニバーサルデザインハンドブック』
〈第45回日本クラフト展招待審査委員賞(漆器)〉
■受賞企業:岩手ユニバーサルデザイン漆フォーラム

誰でもが使いやすい製品を目指し、鉄器、家具及び漆器の試作開発を行いました。また、ユニバーサルデザイン製品の考え方や開発手法等をハンドブックとしてまとめ、商品開発支援のツールとして使用しています。



せし
2 鑷子(ピンセット)『ヘキサゴン鑷子シリーズ』
〈2011年度グッドデザイン賞〉
■受賞企業:(株)東光舎

顕微鏡下におけるマイクロサージェリー用ピンセットとして開発しました。六角形状、軽量化を兼ねた透かし穴、大型の滑り止めにより、臨床外科医(医師・獣医師)の思い通りに操作が可能です。また、手術時の血液や脂肪などによる汚れが残りにくいデザインです。



3 食器『てまる』
〈2011年度グッドデザイン賞〉
〈平成26年度バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰内閣府特命担当大臣奨励賞〉
■受賞企業:てまるプロジェクト

手仕事ゆえの美しさと機能性を兼ね備えた介護食器・福祉食器です。「てまる」の名は、作り手や使い手、高齢者、障がい者、子ども、家族…沢山の人の手(て)が輪(まる)となつてつながり、「人と人」「人と社会」の結びになって欲しいという願いから名付けられました。